

2015年度グッドデザイン賞を受賞  
第三世代ハイブリッド給湯・暖房システム <sup>エコワン</sup> ECO ONE  
スマートなスタイリング、設置の汎用性の高さで評価

熱と暮らしを支える総合熱エネルギー機器メーカーのリンナイ株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:内藤 弘康)は、2015年4月に発売した第三世代ハイブリッド給湯・暖房システム ECO ONE(エコワン)で、「2015年度グッドデザイン賞」(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。今回の受賞でリンナイとしては、2007年から9年連続、通算42件の受賞となります。



デザイナーのコメント

システムを「カタチ」にするのは大変難しいテーマです。生活スタイルを変えずに暮らしを支える存在の製品としてふさわしい造形は、過度な装飾などは避け、さり気ない存在感を迫及したシンプルなシルエットです。無駄な曲線などなく住宅に馴染むシャンパンメタリックカラーはサイズダウンしたユニットを引き締めスタイリッシュ性を向上させました。



ECO ONE(エコワン)は、ヒートポンプユニットで取り入れた空気の熱を利用すると同時に、瞬間的に高能力な給湯を可能とするガス給湯器エコジョーズを組み合わせた家庭用ハイブリッド給湯・暖房システムです。2015年4月に発売した第三世代モデルでは、業界トップレベルの省エネ性を実現するとともに、外観も洗練させました。本体カラーはさまざまな外壁にマッチする「シャンパンメタリック」を採用、また本体の構造を見直し現場に応じた柔軟なレイアウトで設置が可能になりました。

今後もリンナイでは、リンナイ精神である「熱と暮らし」「品質」「現地社会への貢献」を継承し、環境・省エネに取り組む総合熱エネルギー機器メーカーとして、賞の継続を目指してまいります。

本件についてのお問い合わせ先

リンナイ株式会社 広報室: 052-361-8211(代表)



### 「グッドデザイン賞」審査委員の評価コメント

電気とガスによるハイブリット・システムである。エアコンもそうであるが、否が応でも快適に暮らそうとすると住宅の外部空間に主要機器が鎮座する。機器の性能は高度な技術に支えられ年々進化するものの、機器の意匠がその性能や能力に負けず進化してきたとは思えない。そのような中で細部にわたりがたちの有り様を意識し、その設置条件も考慮のうえ安心できるスマートなスタイリングを導いた点が評価された。

### （ご参考）グッドデザイン賞とは？

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」で、「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じて、暮らしや産業、そして社会全体をより豊かなものへと導くことを目的としたものです。1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称 G マーク制度）」が母体であり、以来約 60 年にわたって実施されています。有形無形を問わず様々な物事を応募対象として受け付け、審査においても名詞としてのデザインのみならず、その裏側に潜むプロセス、思想、意義など、様々な面を考慮し総合的に評価が行われています。

（注）本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承下さい。